



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1169 2019年5月7日

5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

期間中は、「ICTで人と地域の未来につながる やさしい社会へ」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIBでも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会（5月27日）<Webにて申込受付中>」、「周波数資源開発シンポジウム2019（7月5日）」を開催します。

ARIBからのお知らせ

ARIB 機関誌 No.105 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.105 を4月25日付にて発行いたしました。
本号では、「2019年度の事業年度を迎えて」をはじめとしまして、「ARIB活動報告」では、2018年12月から2019年3月末までの活動期間の報告を掲載しました。

ARIB 機関誌 No.105 掲載記事

2019年度の事業年度を迎えて 一般社団法人電波産業会 事務局長 松井 房樹
2019年度の事業計画及び収支予算について

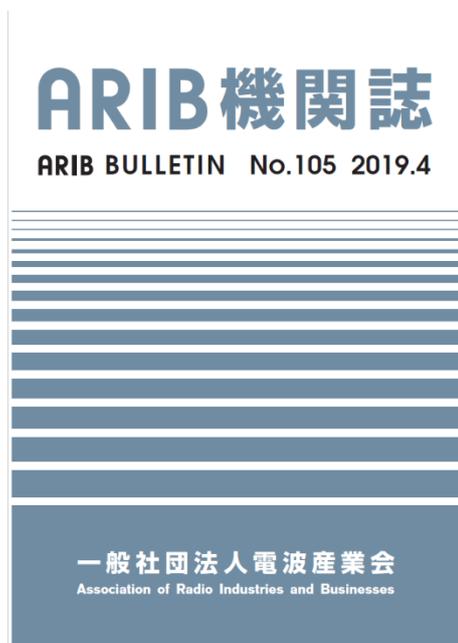
【 ARIB 活動報告 】

電波の利用に関する調査、研究及び開発
電波利用システムの調査研究
電波利用システムの研究開発
高度無線通信研究開発
電磁環境調査研究

コンサルティング及び普及啓発
標準規格の策定
委員会報告
ARIB 日誌
出版物一覧
事務局の現状
事務局だより

ARIB 機関誌電子版を「ARIB 会員のページ」、
「ARIB 機関誌」に掲載しておりますので、ご活用
ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。



第 168 回電波利用懇話会開催のお知らせ
「地上テレビジョン放送の高度化技術に関する
研究開発の結果と今後の取組」

近年超高精細映像対応テレビの普及が目覚ましく、2018年12月には、国内の4K/8Kテレビの販売台数が薄型テレビ販売全体の48%となったと伝えられています。インターネットを使った4K動画配信、UHD-BDの普及などに加え、新4K8K衛星放送も始まり、ますます超高精細映像を視聴する環境が整ってきました。地上テレビジョン放送においても、使用できる周波数が非常に逼迫する中、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会が開催されることをきっかけに、超高精細度放送やスマートテレビ等の機能を活用した新たな放送サービスに対する視聴者のニーズが高まっています。

政府は、世界先端IT国家創造宣言（平成27年6月閣議決定）において「2020年には、4K・8K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビで4K・8K番組やスマートテレビに対応したサービスを楽しむ環境を実現」と記載し、「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合第二次中間報告（平成27年7月30日公表）」において「地上放送における4K・8Kの実現には技術やコスト等の解決すべき課題は多い。このため、より効率的な伝送を実現すべく、速やかに総合的な研究開発の取組を進める。」としています。

こうした背景から総務省では、2016年より3年計画で、超高精細度地上放送を可能とする伝送容量拡大技術や伝送効率向上技術等の確立により周波数の有効利用の一層の向上を目指して、「地上テレビジョン放送の高度化技術に関する研究開発」を実施してきており、その結果として、3月に伝送実験が公開されたところです。

今回の電波利用懇話会では、総務省情報流通行政局 放送技術課 加藤課長補佐には、地上テレビジョン放送の高度化に関する総務省の取組をご講演いただき、日本放送協会 放送技術研究所 上級研究員の土田様には、地上テレビジョン放送の高度化技術に関する研究開発の結果についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時：2019年6月13日(木) 午後2時から4時まで
- 2 場 所：一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
- 3 題 名：地上テレビジョン放送の高度化技術に関する研究開発の結果と今後の取組
- 4 講 師：総務省情報流通行政局 放送技術課 課長補佐 加藤 智之様
日本放送協会 放送技術研究所 上級研究員 土田 健一様
- 5 参 加 者：70名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 6 申 込 先：当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込ください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費：ARIB正会員、賛助会員は無料、非会員は5,000円
- 8 問 合 せ 先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 小田島 まで
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2019@arib.or.jp

以上

第 274 回 技術委員会（通信分野）を開催

第 274 回 技術委員会を開催しました。

- 1 日時： 2019 年 4 月 24 日（水） 午後 3 時 30 分から 4 時 55 分まで
- 2 場所： 当会第 2 会議室
- 3 議題
 - (1) 第 111 回規格会議の結果について
 - (2) テラヘルツ調査研究会の活動報告について
 - (3) 固定系無線将来展望調査研究会の活動報告について
 - (4) CPM-19 第 2 回会合の概要について
 - (5) 第 22 回 GSC 会合の概要について
 - (6) ARIB/TAICS 5G 合同ワークショップの概要について
 - (7) 2018 年度 APT 研修の結果報告について
 - (8) 電波の日記念講演会の開催について
 - (9) その他

今週の ARIB 内会合（5 月 7 日～5 月 10 日）

- 5 月 8 日（水）：放送国際標準化 WG&SWG
5 月 10 日（金）：デジタル放送システム開発部会 デジタル受信機作業班
5 月 10 日（金）：スタジオ設備開発部会 主任会議
5 月 10 日（金）：電磁環境委員会 広報部会

今週の国際会合（5 月 7 日～5 月 10 日）

参加を予定している会合はありません。

お知らせ

2019 年度の会員会費及び部会等運営経費（参加社のみ）の請求書を連絡担当者様あてに発送いたしました。また、2019 年度の会員ページ用ログイン ID・PW のお知らせも同封いたしましたのでご確認下さい。（2019 年 4 月 1 日から 5 月 1 日付での入会社様には既にご案内済みです。）

なお、前年度の ID・PW は、5 月 31 日をもって使用不可となりますのでご注意ください。

お問い合わせ先 総務部 春原
平野

TEL 03-5510-8590

**中南米最大級の放送機器展「SET EXPO 2019」(ブラジル)
における出展・参加企業募集**

【平成 31 年 4 月 19 日発表】

総務省は、ブラジル連邦共和国で 2019 年 8 月 27 日（火）～29 日（木）の期間、開催されるブラジルテレビ技術協会（SET）主催イベント「SET EXPO 2019」に日本の放送及び関連する ICT 技術を PR するため、「日本パビリオン」を出展します。

総務省は、同パビリオン内において出展を希望する企業を 5 月 31 日（金）まで募集しています。

詳細については、[【平成 31 年 4 月 19 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

電気通信事業法施行規則等の一部を改正する省令案等に関する意見募集

【平成 31 年 4 月 19 日発表】

総務省は、電気通信事業法施行規則等の一部を改正する省令案等について、平成 31 年 4 月 20 日（土）から同年 5 月 24 日（金）までの間、意見を募集しています。

本改正案は、第五世代移動通信システムの導入及びセルラー LPWA 等を利用した IoT 向けサービスの本格化に伴い、電気通信事業法施行規則（昭和 60 年郵政省令第 25 号）等について、所要の改正等を行うものです。

詳細については、[【平成 31 年 4 月 19 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

電波利用料が減免されている公共用無線局に対する臨時の電波の利用状況調査に関する告示案に対する意見募集

【平成 31 年 4 月 22 日発表】

平成 30 年 8 月に、電波有効利用成長戦略懇談会報告書において、公共用無線局のうち、特に現在電波利用料が減免されている無線局についても、周波数の有効利用を促進するための方策を検討する必要があると取りまとめられました。これを踏まえ総務省は、電波法第 103 条の 2 第 14 項各号に掲げる者が専ら当該各号に定める事務の用に供することを目的として開設する無線局並びに同条第 15 項第 1 号及び第 2 号に掲げる無線局を対象に、臨時の電波の利用状況調査に関する告示案を作成しました。

同告示案について、平成 31 年 4 月 23 日（火）から同年 5 月 27 日（月）までの間、意見募集をしています。

詳細については、[【平成 31 年 4 月 22 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

技研公開 2019 開催

ワクからはみ出せ、未来のメディア

日本放送協会

NHK放送技術研究所（技研）の最新の研究成果を広く一般に公開する「技研公開 2019」を以下のとおり開催します。

○ 開催日時

● 期間

2019年5月30日（木）～6月2日（日）

● 時間 午前10：00～午後5：00

（終了の30分前までにご入場ください）

○ 展示内容

今年の技研公開では、「ワクからはみ出せ、未来のメディア」をテーマに、3DテレビやAR・VRを活用した、従来のテレビのワクを越えた視聴サービスを実現する技術など24項目の研究成果を展示します。

表現空間を拡張した多様なコンテンツやサービスの実現を目指した「リアリティーイメージング」の研究からは、高精細VR映像や、AR技術を活用したテレビ視聴サービス技術などを展示します。

AIを活用して番組制作を支援する「スマートプロダクション」の研究成果からは、自然で滑らかに気象情報を読み上げるAIアナウンサーの技術や、地域放送局での字幕制作の拡充に向けて、AIを活用して生放送の音声から自動的に字幕を作りスマートフォンなどにインターネット配信する技術などを展示します。

技研の講堂では、5月30日（木）に基調講演、31日（金）に技研職員による研究発表「ラボトーク」を実施します。また、8Kスーパーハイビジョンのコンテンツ上映も行います。週末の6月1日（土）、2日（日）には研究員が解説する「ガイドツアー」や、お子さまを対象としたイベントも開催します。

詳しい情報はNHKの技研ホームページをご覧ください。

<https://www.nhk.or.jp/str/open2019/>



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp